

平成17年調査結果の概要

■ 出生数は減少

出生数は43,421人で、前年の45,143人より1,722人減少し、出生率(人口千対)は8.70で、前年の9.0を0.3下回った。

合計特殊出生率は1.26で、前年の1.25を0.01上回った。

■ 死亡数は増加

死亡数は42,675人で、前年の41,144人より1,531人増加し、死亡率(人口千対)は8.5で、前年の8.2より0.3増加した。

死因順位の1位は悪性新生物で、第2位は心疾患、第3位は脳血管疾患となっている。

死亡数に占める割合は、悪性新生物32.1%、心疾患13.0%、脳血管疾患10.6%で、以下肺炎(10.3%)、不慮の事故(4.2%)、自殺(2.9%)と続いている。

■ 自然増加数は減少

自然増加数は746人で、前年の3,999人より3,253人減少し、自然増加率(人口千対)は0.1で、前年の0.8を0.7下回った。

■ 死産数は減少

死産数は1,605胎で前年の1,792胎より187胎減少し、死産率(出産千対)は35.6で、前年の38.2を2.6下回った。

■ 婚姻件数は増加

婚姻件数は28,715件で、前年の28,490件より225件増加し、婚姻率(人口千対)は5.7で前年の5.7と同率であった。

■ 離婚件数は減少

離婚件数は11,567件で、前年の11,870件より303件減少し、離婚率(人口千対)は2.31で、前年の2.36を0.05下回った。